

第4回定例会

・特集 中学生の見る議会②



総合の学習で議会傍聴をさせてもらった。とても緊張感のある空間で、議員の方や町理事の方の真剣に話し合う姿がとても

嵐 美咲さん

もっと町のことを考える

議会では町長や議員の人間がまじめに話し合っていて、少しでも佐呂間町を良い町にしようとする姿がとてもカッコ良かったです。

議会傍聴を通して自分達が生活している佐呂間町が、どのように運営されているのかわかるとか抱えている課題について学ぶことができました。議会の内容は難しく分らないことや理解できないことが多かったけど、議会の実際に見たり雰囲気を感じる事ができたので、貴重な体験ができました。

木船 健斗さん

佐呂間を少しでも良い町に

印象に残った。質問に対する返答が細かく、さらに議員の方が質問を重ねていって、こんな風に佐呂間町のことを決めていっているんだと勉強になった。また、自分が思っていた以上にさまざまな取り組みを行っていることを知れた。この議会傍聴を通して、自分ももっと佐呂間町について考えようと思った。



第4回定例会

・特集 中学生の見る議会①

佐呂間中学校3年生が「総合的な学習の時間」の一環として、12月17日に行われた第4回定例議会の一般質問を傍聴しました。ここでは生徒の感想の一部をご紹介します。



佐呂間中学校3年生が一般質問を傍聴

静かに聞き考える議会

鈴木 大誠さん

今回議会傍聴に行き最初に思ったことは、意外と人数が多いということです。議会傍聴に行く前は二十人程度で行くことだと思っていましたが、実際は三十四人で行っていました。

次に感じたことは、本当に静かだということです。誰かが弁論をしている時は静かに聞いていました。静かに聞くことで質問に対して自分だったらこう答えるなどを考えることができ、その考えが町のためになると思いました。

そのため、静かに聞くことは大切なだと再認識しました。

将来、議会などの場に出ることがあったらこの経験を活かしたいと思います。

自分の意見をしっかりと出す

岡松 想さん

今回の議会傍聴を通して、議員の方々や町長さんが、佐呂間町のために真剣に話し合っていたので、自分たちも議会で決まった活動や行事などに積極的に参加したいと思いました。

また、一つの質問に対していろいろプラスの点やマイナスの点を出して、わかりやすく説明されていたので、自分もしっかり相手が納得できるような発表をしたいと思いました。今回の活動を通して、自分の意見はしっかりと出していることと思いました。